

日医認定産業医制度研修会開催一覧

◇産業保健部◇

詳細につきましては主催元（下記「連絡先」欄）へお問い合わせください。

*今後の状況により開催が延期・中止となる場合がございます。

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
令和5年5月23日（火） 18：30～20：30	稚内建設会館 （稚内市） 定員：30名 （事前に申し込みが必要です）	・最近の労働衛生の話題から －14次防、化学物質対策、過重労働対策等－ 木下労働衛生コンサルタント事務所長・歯学博士 木下 隆二 ※同年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 更新2	北海道産業保健 総合支援センター （011-242-7701） お申し込みはHPにて
令和5年5月25日（木） 18：30～20：30	ホテル第一会館 （倶知安町） 定員：40名 （事前に申し込みが必要です）	・改正健康増進法による職場の喫煙対策の新たな展開 JR札幌病院保健管理部長 佐藤 広和 ※同年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 総合支援センター （011-242-7701） お申し込みはHPにて
令和5年6月15日（木） 18：30～20：30	札幌市医師会館 （札幌市） 定員：300名（抽選） 参加費：1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料 （事前に申し込みが必要です）	・日常診療での頭痛患者の診かた －特にシフト勤務者に対して－ 札幌西門山病院神経内科総合医療センター長 千葉 進 ※詳細はこちら https://www.sapporo-sanpo.com/sangyoui/	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	札幌市医師会 （011-611-4181）
令和5年7月22日（土） 15：00～19：00 ※詳細は6月号附録にて案内予定 第1回産業保健研修会	共済ホール （札幌市） 定員：500名 ※申込受付開始：6/5(月)以降 （事前に申し込みが必要です）	・法規の解説 北海道労働局 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について －化学物質規制の見直しと自律的管理への移行－ 北海道産業保健総合支援センター所長 森 満 ・健康管理と健康づくりについて ・産業医活動の実際	基礎研修 後期4 生涯研修 更新1・専門3	北海道医師会 事業第三課 （011-231-1726）
令和5年7月27日（木） 18：30～20：30	札幌市医師会館 （札幌市） 定員：300名（抽選） 参加費：1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料 （事前に申し込みが必要です）	・作業行動に起因する労働災害防止 －転倒・腰痛を中心に－ 北海道安全衛生研究所会長兼所長 池田 和博 ※詳細はこちら https://www.sapporo-sanpo.com/sangyoui/	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	札幌市医師会 （011-611-4181）
令和5年11月17日（金） 9：40～17：00	北海道自治労会館 （札幌市） 定員：60名 受講料： THP登録者 21,780円 中災防協会賛助会員 21,780円 一般 24,200円 （事前に申し込みが必要です）	－令和5年度第20回実務向上研修－ ・働く人の健康づくりの動向 中央労働災害防止協会 ・高齢期の健康維持・増進と就労について 桜美林大学大学院国際学術研究科特任教授/国立長寿医療研究センター理事長特任補佐 鈴木 隆雄 ・テレワーク時代の上司のコミュニケーション －全員が活躍する職場づくり－ 株式会社FeelWorks代表取締役 前川 孝雄 ※お申し込みはこちらから https://www.jsha.or.jp/hokkaido/seminar/a3160_skil_up.html	生涯研修 専門5	中央労働災害防止協会 北海道安全衛生 サービスセンター （011-512-2031） 受講資格： 健康測定専門研修修了医 師、日医認定産業医およ びTHP指導者養成専門研 修修了者 全て受講した場合のみ単位付与

*開催日が太字のものは、本号より新たに掲載されたもので、現在日医認定産業医制度指定研修会として日本医師会に承認申請中です。

注1：新規認定のためには、基礎研修50単位以上（前期研修14単位以上、実地研修10単位以上、後期研修26単位以上の合計 50単位以上）の修得が必要です（前期研修については、総論2単位・健康管理2単位・メンタルヘルス対策1単位・健康保持増進1単位・作業環境管理2単位・作業管理2単位・有害業務管理2単位・産業医活動の実際2単位のそれぞれの単位修得が必須）。

注2：更新認定のためには、認定取得後の5年間に生涯研修20単位以上（更新研修、実地研修、専門研修各1単位以上の合計20単位以上）の修得が必要です。



みんなで乗れば、
未来が変わる。

考えよう。行動しよう。公共交通の未来。

北海道医師会は、北海道鉄道活性化協議会（会長：北海道知事）の構成団体として、JR北海道をはじめとする公共交通機関の利用促進に協力しています。

会員の皆さまにも是非ご支援を賜りますようお願いいたします。

公式 Web サイト <https://www.hokkaido-rail-k.jp/>